



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 前澤化成工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7925 URL <http://www.maezawa-k.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池嶋 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 湯浅 茂

TEL 03-5962-0711

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,361	9.8	405	19.3	495	16.7	275	15.1
25年3月期第1四半期	4,883	△6.7	339	△19.2	424	△12.8	239	1.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 405百万円 (198.2%) 25年3月期第1四半期 136百万円 (△40.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	18.15	—
25年3月期第1四半期	15.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	42,412	34,765	82.0
25年3月期	41,891	34,549	82.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 34,765百万円 25年3月期 34,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	10.7	820	13.4	920	7.0	500	0.5	32.97
通期	23,500	10.7	1,750	12.4	1,950	8.1	1,050	△6.2	69.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	15,732,000 株	25年3月期	15,732,000 株
26年3月期1Q	570,669 株	25年3月期	570,609 株
26年3月期1Q	15,161,338 株	25年3月期1Q	15,161,394 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間につきましても百万円単位に組換え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策の効果により企業の業況感が改善し、景気は緩やかに回復しつつあります。一方、中国をはじめとする新興国の景気に対する不安や、急激な円安進行にともなう原材料価格の上昇等の懸念により、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、消費マインドの改善等もあり、新設住宅着工戸数が堅調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、ビニマス、継手等汎用品のシェア維持、拡大を図りつつ、住環境改善製品等、高付加価値である販売重点製品の積極的な拡販に注力いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高53億61百万円（前年同四半期比9.8%増）、営業利益4億5百万円（同19.3%増）、経常利益4億95百万円（同16.7%増）、四半期純利益2億75百万円（同15.1%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①住環境改善製品分野

当分野では、消費マインドの改善等もあり、新設住宅着工戸数が堅調に推移したため、ほぼ当初予想どおりの売上を確保することができました。

着工戸数に比例して需要が増加した「量水器ボックス」等に加え、「基礎貫通スリーブ」「ビニヘッダー」など販売重点製品の売上が大きく伸びました。

その結果、売上高は48億28百万円（前年同四半期比11.1%増）、セグメント利益3億74百万円（同14.0%増）となりました。

②環境・住設関連分野

当分野では、円安の影響による一部大口受注の回復を見込んでいたものの、回復が遅れたこともあり、売上高は5億60百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。また、引き続き経費削減を含めたコストダウンを追求いたしました結果、セグメント利益30百万円（同34.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ5億21百万円増加し、424億12百万円となりました。これは主として、商品及び製品や仕掛品が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ3億4百万円増加し、76億46百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金や、繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ2億16百万円増加し、347億65百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想の現時点における修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,688	8,575
受取手形及び売掛金	8,290	8,067
有価証券	3,490	3,789
金銭の信託	501	501
商品及び製品	1,959	2,322
仕掛品	512	636
原材料及び貯蔵品	419	457
繰延税金資産	242	333
その他	484	569
貸倒引当金	△29	△22
流動資産合計	24,560	25,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,966	8,968
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,965	△5,023
建物及び構築物（純額）	4,001	3,944
機械装置及び運搬具	11,461	11,434
減価償却累計額	△10,259	△10,260
機械装置及び運搬具（純額）	1,202	1,174
工具、器具及び備品	17,112	17,125
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,634	△16,652
工具、器具及び備品（純額）	478	472
土地	4,408	4,408
建設仮勘定	—	0
有形固定資産合計	10,090	10,000
無形固定資産		
ソフトウェア	242	228
その他	15	15
無形固定資産合計	258	243
投資その他の資産		
投資有価証券	6,403	6,297
関係会社出資金	57	122
その他	684	684
貸倒引当金	△163	△164
投資その他の資産合計	6,982	6,939
固定資産合計	17,330	17,183
資産合計	41,891	42,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,432	3,540
短期借入金	550	550
未払法人税等	358	327
賞与引当金	391	226
役員賞与引当金	55	15
工事損失引当金	—	13
その他	1,922	2,272
流動負債合計	6,711	6,945
固定負債		
繰延税金負債	117	178
退職給付引当金	254	262
資産除去債務	186	187
その他	72	72
固定負債合計	630	701
負債合計	7,342	7,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,387	3,387
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	24,966	25,052
自己株式	△650	△650
株主資本合計	34,066	34,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	482	613
その他の包括利益累計額合計	482	613
純資産合計	34,549	34,765
負債純資産合計	41,891	42,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,883	5,361
売上原価	3,146	3,483
売上総利益	1,737	1,878
販売費及び一般管理費	1,397	1,473
営業利益	339	405
営業外収益		
受取利息	20	18
受取配当金	25	27
受取賃貸料	22	22
貸倒引当金戻入額	6	6
その他	14	20
営業外収益合計	90	95
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	2	2
貸倒引当金繰入額	0	1
事務所移転費用	1	—
その他	0	0
営業外費用合計	5	5
経常利益	424	495
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	424	495
法人税、住民税及び事業税	216	319
法人税等調整額	△33	△99
法人税等合計	182	220
少数株主損益調整前四半期純利益	241	275
少数株主利益	2	—
四半期純利益	239	275

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	241	275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105	130
その他の包括利益合計	△105	130
四半期包括利益	136	405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133	405
少数株主に係る四半期包括利益	2	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,344	538	4,883	—	4,883
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	31	31	△31	—
計	4,344	570	4,915	△31	4,883
セグメント利益	329	22	351	△12	339

(注) 1. セグメント利益の調整額△12百万円は、主のにれん償却額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,828	533	5,361	—	5,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	27	27	△27	—
計	4,828	560	5,389	△27	5,361
セグメント利益	374	30	405	0	405

(注) 1. セグメント利益の調整額は、たな卸資産の調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。